

# 輝く田底っ子

第3号

文責：校長 益永 一幸

## 田底小 スローガン

① 自分と周りの人を大切にしよう

② 自ら進んで学び、互いに高め合おう



学校の見える化

Q：学校は学習や生活に困り感を持った子に、どんな支援（手だて）をしているのですか？

A：学校では支援体制を整え、計画的・組織的に取り組んでいます。

毎年、1月ぐらいに「学校評価アンケート」が実施されますが、その中に「学校の支援体制：学校は、支援を必要とする子どもの教育について共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。」という質問項目があります。昨年度、何と答えられましたか。何となくイメージで答えられませんでしたか。田底小学校では、具体的に以下のような取り組みで一人ひとりの子どもの困り感に寄り添った支援をしています。

- ① 先生方から支援の必要な児童についての、困り感・手だて等について情報を集める。
- ② 毎月、個別支援連絡会を開き、情報共有し、支援の計画を立て取り組む。

### ○具体的支援体制

- ・TT指導（担任外の先生に授業に入ってもらい、学級全体の学習支援を行うもの）
- ・個別学習（保護者の希望を聞いて、個別の学習を行うもの）
- ・少人数指導（学級を2つに分けてより少人数で学習を行うもの）
- ・その他、UD（ユニバーサルデザイン）の視点で困り感を少なくする指導も行っています。

※その他、スクールカウンセラーが定期的に来校されますので随時相談を受け付けています。また、保護者の要望に応じて、各種相談機関や専門機関につなぎ、学校と連携して支援していくこともできます。何かご心配なことがありましたら、担任までご相談ください。

### 3年生 自転車運転許可証をもらったよ

4月21日（水）3時間目に、3年生を対象とした自転車教室をしました。田底駐在所と城北自動車学校から講師として来ていただき、丁寧に指導していただきました。

交通事故で一番多いのは、交差点での飛び出し事故です。自分が事故にあわないために、事故を起こさないために守るべきこととして、

交差点では「① 止まる ② 見る ③ 横断歩道では押して歩く」です。そして、「必ずヘルメットをかぶる」ことです。4年生以上の子どもたちも交通ルールを守って安全に自転車に乗ってほしいです。

最後に、頑張った証として自転車運転許可証もいただきました。

